

# はじめての 浮世絵鑑賞

-----同時開催-----

## ●信州 山の日 特別展示



7月22日の信州山の日に関連し、新版画の作家、吉田博（1876-1950）の作品を展示いたします。

吉田博  
《日本アルプス十二題の内 剣山の朝》

## ●常設展示

当館自慢の名品や季節に合わせた作品を月替わりで展示いたします。



8月展示：歌川国芳《夕霞》

## ●ワークショップ 摺りの実演と体験

8月10日（金）、11日（土）、12日（日）  
各日、①10:30～12:00

②13:30～15:00

参加費：500円（体験される方のみ）

申込み：当日入館時受付



## ●ギャラリートーク

7月16日（月・祝日）、8月18日（土）、  
9月15日（土）

各日、14:00～（30分程度）

※要観覧券・申込み不要



歌川国貞《今様見立士農工商 職人》

江戸時代に誕生した浮世絵は庶民を中心に楽しまれた風俗画で、絵師が自ら筆を執った「肉筆画」もありましたが、主要な形態は木版画でした。本展では木版画を中心に各時代を彩った絵師の作品を通し、浮世絵の歴史や技法の展開、そして浮世絵鑑賞の見どころをお伝えします。

絵師、彫り師、摺り師による分業で制作された浮世絵木版画は、時代ごとに個性的な絵師が登場し、飽きさせることのない工夫で人々の目を楽しませてきました。

本展をきっかけにして、より浮世絵に親しみを感じ楽しんでいただければ幸いです。

This exhibition “Introduction to Ukiyo-e” chronologically presents various Ukiyo-e ( “Floating world picture” ) prints, which originated in the Edo period (1603-1867). The history of Ukiyo-e, its technical developments, and tips for Ukiyo-e appreciation are introduced through the works of Ukiyo-e artists, who adorn each period.

We hope that many visitors will feel closer to Ukiyo-e through this exhibition, and that this exhibition will become a guide for future appreciation of Ukiyo-e.



左：葛飾北斎《百物語 こはだ小平二》（7月1日～8月15日まで展示）



右：鈴木春信《寂蓮法師》（8月16日～9月24日まで展示）

〔交通案内〕

●JR松本駅より

アルプスロバスのりば 松本周遊バス“タウンズニーカー”西ロングコースで約24分、  
「浮世絵博物館・歴史の里」下車すぐ

●松本電鉄 大庭駅より 徒歩約15分

●長野道・松本ICより 国道158号を上高地方へ約300m、小柴交差点を右折後すぐ

〒390-0852 長野県 松本市 大字島立 字新切 2 2 0 - 1

Tel (0263)47-4440 Fax (0263)48-0208 <http://www.japan-ukiyo-e-museum.com/>